

おぐろ



2012

10

● 広報

NO.696



すこやか

小国っ子

シリーズ 39

～樹上の世界を楽しみました～

ロープを使った木登り「ツリーイング」の体験会が、9月22日、健康の森「よこね」で開催されました。参加した子どもたちは、ブナの木に結ばれたロープを操ってどんどん登っていき、樹上の景色を楽しんでいました。

所 信 表 明

本年8月2日に就任した盛田信明町長が、9月10日に開会された平成24年第8回小国町議会において、今後4年間の町政運営にあたっての所信表明を行いました。今回の特集では、その内容を全文掲載します。

一 はじめに

平成二十四年町議会九月定例会の開会に際し、私の町長就任後、初めての町政運営における所信を申し述べ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

このたび私は、先の町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支持、ご支援により、当選を果たし、小国町長として四年間町政運営にあたらせていただくことになりました。

四年前の前回選挙の時から、私は、若者から出産を控えた妊婦さん、高齢者の方々まで、多くの町民の皆様と直接向き合い、対話を重ねてきました。そして、町内の隅々まで見て歩きまわりました。厳しい生活を強いられている多くの町民がおられることも実感しました。社会的に弱い立場にある町民の方々からの施策の充実を求める気持ちも強く受け止めました。

町内経済の低迷や雇用の厳しさに対する悲鳴、出産や子育てに対する不安な声、高齢者の皆様の福祉や

医療の問題など、様々な声をお聞きしました。選挙期間中、握手をしながら私の目を見詰め、ポロポロと涙を流されたおばあちゃんもいました。そこにあつたのは、私に対する「小国を変えてほしい、良くしてほしい」という共通の切実な願いでした。今回ほど、強く町民の期待を感じたことはありません。

私は、今回の選挙結果を「民意」の表れとして、大変重く受け止めています。これからの四年間、町民の皆様の大きな期待に応えるべく、民意を反映した町政を、誠実に、そして着実に実行してまいります。

二 町民主役のまちづくり

私が町政への決意を固めたのは、地域の人々の思いが伝わる、町民のための町政を取り戻すべきだと強く感じたからであります。

すなわち、私の町づくりに対する基本理念が、「町民主役の町づくり」だからであります。

いま、小国町に求められているものは、町民一人ひ

とりの絆を取り戻し、心を通わすことであります。私たちが、共に支えあう気持ちをもち、心を一つにすることによって、はじめて住みやすいまちづくりが実現でき、その結果として「町民役のまちづくり」が果たせるものと確信しております。

そのために、まず取り組むべき課題は、町づくりの担い手となる「町職員の意識改革」と、「身近な役場」にすることであり、四十八回に及ぶ町民の皆さんとの懇談の中で、必ず出たことは、「職員」、「役場」、「病院」に対するご意見であります。私は、「暮らしに寄り添う安心、安全の町政」を進めるうえで、町民との信頼関係が不可欠であると考えます。町役場は、「町」民の「役」に立つ「場」所であり、職員（役人）は、「役」に立つ「人」です。挨拶や応対など基本的な態度を身につけた、町民目線で考え行動できる職員を養成しなければなりません。さらに、役場を身近なものとし、公正・公平を旨として情報公開を徹底

し、前例主義にとらわれないう柔軟な組織をめざしてまいります。

また、開かれた町政を一層進めるため、アスモ内に「出前町長室」、各地域を回る「歩く町長室」を開催し、町民の皆様の率直な声を聞きたいとします。

時代にあつた組織の再編については、本町の超少子高齢社会の現況に対応し、いまだ百以上もある集落や地域を再生させるために、またスピード感のある組織とするために、各地域に職員を配置することを検討してまいります。具体的には、小中学校の空き校舎を活用して集落再生のための多機能拠点づくりを進めたいと考えます。言うまでもなく小中学校は、子どもたちの義務教育の場であると同時に、地域住民の交流拠点として地域の中心的役割を果たしてきました。閉校した学校を教育施設としてのみ検討するのではなく、多角的に検討を加え、地域の実情や歴史・文化の伝承、振興方策の検討、緊急事態などへの機敏な対応等を図りたいと考えております。そ

のための実践部隊として、（仮称）〇〇地区振興室の設置を検討してまいります。

さらに、アスモ内に住民票の発行など住民サービス機能の構築や観光案内機能などの体制整備も図ってまいります。

三 人口一万人復活のまちづくり

小国町は、いま新たなステージに立ち、盛田町政が本格的なスタートを切りました。すべてを0（ゼロ）からのスタートと考え、これまでの町づくりの中で、良いものはさらに磨いて精度を高め、時代に合わなくなつたものは、思い切つて止める決断も必要です。

今後四年間で、私が取り組む基本政策を「人口一万人復活のまちづくり」として掲げました。

私は、本町が持続的に発展をするためには、少なくとも人口一万人を確保しなければならぬと考えています。しかし、残念ながら、本町の人口減少に歯止めがかかりません。他市町村に



比較しても、減少率が急激であります。さらに、高齢化率三三・三パーセントは、県内で第三位であります。まずは、人口流出を食い止めるため、町における生活度を高め、本町に暮らす魅力が町民が実感できるように急ぎ取り組んでまいります。

被災地域の皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、この大震災は、人々を守り育てる「地域社会のあり方」を私たちに問いかけているように思えてなりません。

何をにおいても、私は、命と健康を守るこそ、行政の最大の使命であると考

特に、三八豪雪や羽越水害を経験した本町においては、防災と危機管理には、優先的に取り組んでまいります。地域懇談会の中でも、

展をするためには、少なくとも人口一万人を確保しなければならぬと考えています。しかし、残念ながら、本町の人口減少に歯止めがかかりません。他市町村に

数方所で豪雨時の水害などに見えいだきました。中には、「自分が生きてきた数十年は、雨が降ったときの恐怖との戦いの連続だっ

た」という切実な思いが寄せられました。このような心配を取り払うための対応を早急にとつてまいります。

また、小国町立病院を中核とした「癒しの園」の機能の充実や地域の医療連携の推進、医療従事者の確保と支援体制の充実を図り、保健、医療、福祉を一体的に推進する地域包括医療の実施等、町民の皆様が安心できる医療体制を構築してまいります。

さらに、子育てのスタートである出産ができる環境整備や人工透析に対する環境整備も関係機関と連携しながら進めてまいりたいと考えております。

私は、地域懇談会の中で、透析を受けておられる方々の実態や不安など、生の声をお聞きし、これを見直すことは、行政としての責任放棄であるとさえ感じました。本町の地理的特殊性ゆえの課題であります。町長として私は、当然すぐに実現はできないにしろ、透析で命をつないでおられる患者さん、町民の方々のために何としても負担を軽減

していかなければならないと心に誓い、段階的に環境整備を進めてまいりますので、この点について、議員各位並びに町民皆様の特段のご理解を賜りたいと存じます。

その上で私は、高齢者の支援を強化するとともに、子育て支援策にも注力しながら、子育て世代、高齢世代を本町に呼び込むとともに、新産業創出によつて雇用を生み、人口一万人復活を目指してまいります。

(1) 高齢者にやさしい福祉の推進

第一の柱は、高齢者にやさしい福祉の推進であります。高齢者の皆様が健やかに長生きできるように、そして高齢者になつても、住んでみたい、住み続けたいまちをつくるためには、誰もが住んでいて安心と感じるまちづくりが必要です。そのために、通院や買い物などの高齢者の足を守る町内巡回交通やきめ細やかな除雪体制の整備など、高齢者の福祉施策を一層充実いたします。また、空き校舎



を有効活用して、高齢者の見守り体制を整備するとともに、ケア付き住宅や共同住宅など様々なニーズにあつた空間と安心を用意し、全国的にも注目されるような高齢者支援のモデル地域の形成を目指してまいります。さらに、高齢者の方々の貴重な経験や技能を後進に伝承し、人材育成をはじめとした人と人との絆を大切にする地域づくりを進めます。

(2) 子育てにやさしい環境の整備

第二の柱は、「子育て環境」の整備であります。「子育て環境」については、現在中学三年生までの子ども医療費の無料化など施策の充実が図られておりますが、これからは、定住促進と人口増加を図るための低料金による子育て住宅の整備などを積極的に行つ

てまいります。また、次代を担う子供たちは、小国の宝であります。将来「自分のふるさととは小国町だ」と胸を張って誇れるような人材育成の基礎をつくる教育環境を、ハード、ソフト両面から整備をしてまいります。

その一つとして、これまで要望の多かった部活等の遠征支援についても、スクールバスを活用して対応することとしておりますが、これはすでに本年九月から一部対応すべく調整を始めております。

学校給食についても、本来の目的の一つである食育はもちろん、農業振興、雇用等を含む町内の経済対策など副次的効果も考慮して、一年以内を目途に、できる限り早期の実施を目指してまいります。

(3) 新産業創生と再生可能エネルギーの活用

第三の柱は、「新産業創生と再生可能エネルギーの活用」であります。本町は、七十年余にわたつて企業城下町として恵



まれた環境にありました。いま急激な円高と世界的な競争激化の流れの中で、本町を支えていただきた中核企業が苦境にあります。一日も早い回復を願い、町としての支援策も検討してまいります。

今後、中・長期的な視点で力を入れていきたい分野に「再生可能エネルギーの活用」があります。昭和十三年に本町に立地した日本電興は、豊富な水資源に着目されたと同っておりま。また、山形県における調査においても、風力発電の適地が本町であると発表

しております。このほか本町の自然条件や資源を活用した再生可能エネルギーの実用化と産業化を目指します。

また、医療、福祉、介護の産業化で、活力ある地域を創造します。冒頭申し上げました本町の高齢社会などの特殊性を逆手に、高齢者支援のための全国的なモデル地区の形成を目指します。これまで社会を支えてこられた高齢者の方々のお世話をする様々な施設整備とともに、それによって雇用を創出し、人、モノ、カネが循環するシステムをつ

くり、地域経済の活性化をはかります。

観光振興も、このシステムとリンクさせながら、豊かな自然と温泉資源を総動員して、本町に何度も足を運んでいただける魅力を創造するとともに、外国人誘客の環境づくりも強力に進めてまいります。

四 おわりに

豊かな自然に恵まれた「ふるさと おぐに」は全国に誇れるすばらしいまちであります。この「ふるさと おぐに」のすばらしさを、未来の子や孫たちに残していかなければなりません。

私は役場に在職していた六年前に「町を良くするためには、町長になるしかない」と考えました。私が政治を志した原点は宮澤賢治の「雨ニモマケズ」の詩に流れる「無私の心」と「あらゆる人々の幸せ」であります。それは、「地方自治」であり、「町民のしあわせ」につながります。町民の付託を受けたいま、選挙戦で町民の皆様にお約束をした

「人口一万人復活のまちづくり」を速やかに実行に移すことが、私に課された使命であります。これからの四年間、町民の皆様とともに「新しいおぐに」、そして「町民主役のまちづくり」の実現に全力を挙げてまいります。

私は、町政は、町長や議員、町職員だけのものではなく、町民一人ひとりが町政に参画し、共に築いていくものと考えています。

まず、町民の皆様には、町政を動かすのは自分達だということ、また、町政は、どこか遠い話ではなく、自分自身の日常生活に直結するということを認識し、町政への関心を是非とも持ち続けていただきたいと思います。

議会並びに議員各位には、町民のため、そして新しい小国町創造のため、町政運営に対し、特段のご理解とご協力を強くお願い申し上げます。

私から言及するまでもなく、行政と議会は車の両輪であります。両者が噛み合ってこそ、初めて車は前進します。そして、ともに

町民の直接選挙で付託を受けた町長であり、議員各位であります。この二元代表制のもと、各々の主義主張に関らず、「小国を良くしたい」という思いは必ず共有できると信じています。議会という言論の府においては、「町民のしあわせ」と「小国町の発展」を願い、大所高所からの闊達な議論を尽くそうではありませんか。

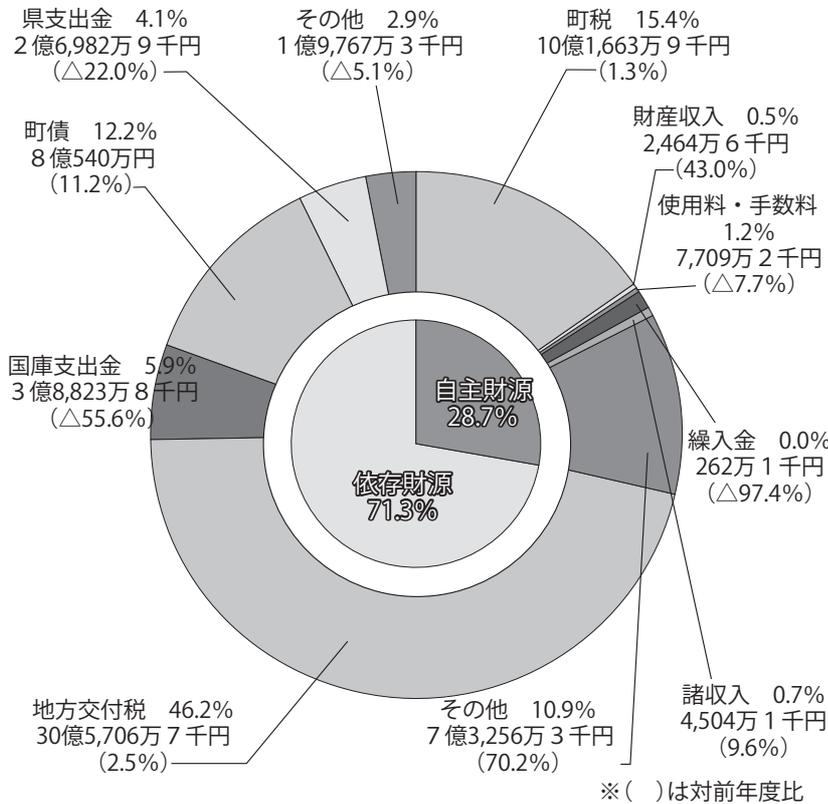
小国再生への道は決して平坦ではなく、再生のための困難や苦しみが多々あるでしょう。共に力を合わせて、前進していきましょう。

私は、町長として、私の政治信条である「雨ニモマケズ、風ニモマケズ」を肝に銘じ、自分の持てる全ての力を出し切って、命を賭けて町政に取り組んでまいります。

以上、今後の町政運営に対する所信の一端について申し述べさせていただきました。議員各位並びに町民の皆様方の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の所信表明とさせていただきます。

平成23年度一般会計と特別会計、企業会計の決算が、9月18日、町議会9月定例会で認定されました。同年度の一般会計歳入総額は66億1,680万9千円、同会計歳出総額は62億1,683万1千円となり、実質収支は3億4,758万9千円の黒字となりました。各会計の決算状況をお知らせします。

一般会計歳入総額 66億1,680万9千円 (-2.9%)



入ってきたお金

町税では、町内主要企業の業績に改善傾向がみられたため、法人町民税が前年度より11.9%増加しました。また、固定資産税の増加や、税率改正によるたばこ税の増加などから、町税全体でも対前年度比1.3%の増となりました。

繰入金は、特別交付税の増額などにより財政調整基金、除雪対策基金の繰り入れを見合わせたことから97.4%の減額となりました。

国庫支出金は、臨時市町村除雪事業費国庫補助金が前年度比2,700万円の増額交付となったものの、国の各種緊急経済対策事業の完了に伴い、対前年度比55.6%の大幅減となりました。

町債は、小国小学校改築事業、屋内運動場整備事業等により対前年度比8,100万円、11.2%の増額となりました。

歳入総額では、税収が4年ぶりに対前年度比で増加しましたが、国庫支出金が減少したことなどから、対前年度比2.9%減の66億1,680万9千円となりました。

企業会計・特別会計の決算状況

■下水道事業特別会計

収入 3億592万6千円
支出 3億252万6千円

■訪問看護特別会計

収入 8,427万2千円
支出 7,264万5千円

■介護保険特別会計

収入 8億7,362万3千円
支出 8億6,327万7千円

■後期高齢者医療特別会計

収入 9,669万8千円
支出 9,145万1千円

■簡易水道事業特別会計

収入 5,779万円
支出 2,565万1千円

■病院事業会計

事業収益 9億1,541万5千円
事業費用 8億8,755万9千円

■老人保健施設事業会計

事業収益 2億7,843万円
事業費用 3億433万2千円

■水道事業会計

事業収益 1億355万4千円
事業費用 7,634万円

■工業用水道事業会計

事業収益 1億222万4千円
事業費用 1億144万2千円

■国民健康保険事業特別会計

収入 8億9,130万4千円
支出 8億3,504万9千円

■部落有財産特別会計

収入 1億1,247万2千円
支出 68万5千円

企業会計・特別会計

小国町には、4つの企業会計と7つの特別会計があります。

企業会計は、独立採算の原則にたって、歳入で歳出をまかない事業展開を図る会計で、特別会計は、特定の収入・支出を一般会計と区別して経理している会計です。

それぞれの決算額は、左に記載しています。

平成23年度決算報告

使ったお金

義務的経費のうち人件費は、議員定数の削減などの減要因はありましたが、議員年金制度廃止に伴う給付負担金が増加したことから総額では対前年度比3.6%の増となりました。

道路や公共施設などの社会資本整備を行う投資的経費では、地域情報通信基盤整備推進事業（光ファイバ整備）、移動通信鉄塔施設整備事業などが終了したことから、対前年度比31.8%の減となりましたが、このうち普通建設事業では、社会福祉施設整備支援事業、屋内運動場整備事業などの新規事業に着手したほか、小国小学校改築事業を前年度に継続して実施しました。

さらに、各基金への利子積み立てを行うとともに、財政調整基金、除雪対策基金、学校建設基金に原資積み増しを行いました。

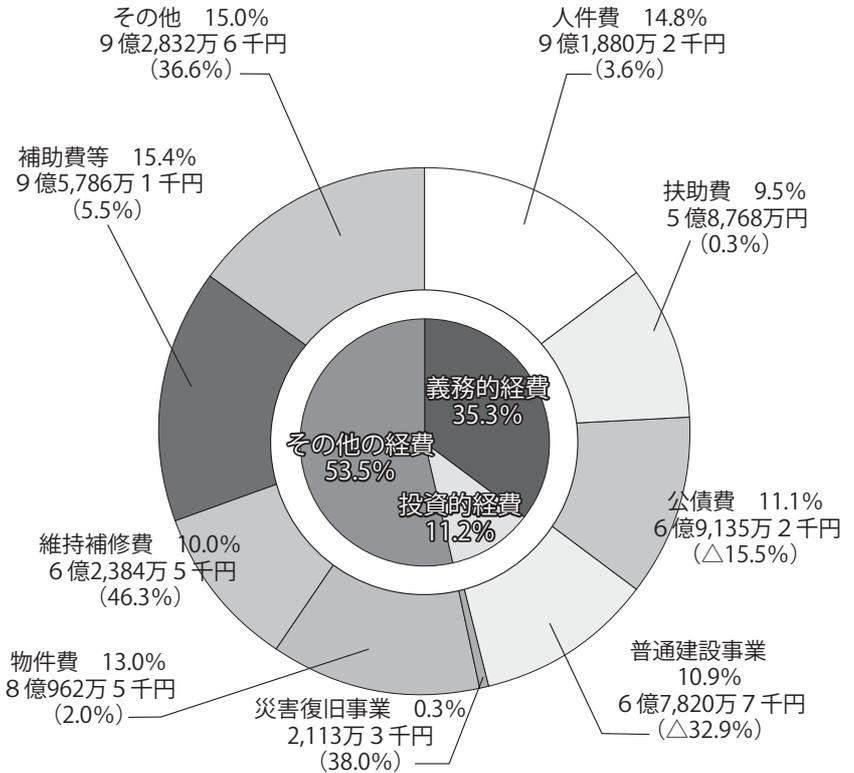
歳出総額では、投資的経費が大幅に減少しましたが、豪雪による除排雪経費が増加したことなどから、対前年度比1.5%増の62億1,683万1千円となりました。

健全化判断比率

平成23年度決算に基づく財政の健全化判断基準は、右の表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれ財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務付けられています。

表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

一般会計歳出総額 62億1,683万1千円 (+1.5%)



健全化判断比率の状況

指標	比率 (単位%)	
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小国町	—
	早期健全化基準	15.00
	財政再生基準	20.00
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小国町	—
	早期健全化基準	20.00
	財政再生基準	30.00
実質公債費比率 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小国町	11.9
	早期健全化基準	25.0
	財政再生基準	35.0
将来負担比率 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小国町	68.8
	早期健全化基準	350.0

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表記。

平成24年第8回 小国町議会 9月定例会

平成24年第8回小国町議会9月定例会が、9月10日から18日まで開会されました。平成23年度歳入歳出決算の認定のほか、平成24年度一般会計補正予算などが審議され、原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

4億3338万3千円を追加

■緊急雇用対策として、町臨時職員の直接雇用及び林道維持業務委託事業を実施し、就労の場を確保することとしました。

■まちづくりの安定的な施策展開を確保するため、財政調整基金、除雪対策基金、

学校建設基金に、それぞれ積み増しを行うこととしました。

■町長がまちづくりの基本方針を説明し、活発な意見交換を行う場として、北部、沖庭、町中部、白沼、叶水、南部の6地域に出向いての懇談会「歩く町長室」を開催することとし、所要額を計上しました。

■行政課題への方策を検討するため、有識者等による「まちづくり戦略会議」を新たに設置することとしました。

■ポリオ予防接種について、定期接種が生ワクチンから不活化ワクチンに切り替えることとなったため、接種に係る委託料を追加しました。

■7月12日に開催された山形県和牛共進会において、渡部初男氏（町原）の飼育牛が優秀賞一席を受賞し、山形県代表として全国和牛共進会に出品することになったため、経費の一部を支援することとしました。

■本町における再生可能エネルギーの拡大に向けた取り組みとして、山形県が実施するマイクロ発電システム導入・実証事業を活用し、農業用水路で水力発電装置による発電の実証実験を行うこととし、導入に要する経費を計上しました。

■昨年度の豪雪に伴い、本年4月以降の融雪における除排雪経費等が大幅に増加したため、除雪臨時運転手賃金や燃料費等のほか、路面清掃等の町道維持修繕委託料を追加しました。また、豪雪により破損した旧伊佐領小学校の屋根改修を行うこととしました。

■今春の融雪災害により路面が崩落した小玉川地内の林道樽口峠線について、県の調査を踏まえ、国庫補助により災害復旧工事を実施することとし、災害査定に向けて設計書等の作成経費を計上しました。

■女性消防団の意識向上と更なる活性化を図るため、秋田市で開催される「第18回

全国女性消防団活性化大会」に本町女性消防団員5名を派遣することとし、参加経費を追加しました。

町有牛貸付条例の一部改正

福島第一原子力発電所事故に伴う風評被害や、生産コストの増高等の影響から、農家の負担を軽減し農業の経営安定化を図るため、町有牛貸付制度における貸付利率を、現行の3%から無利子に改定することとしました。

教育委員を選任

教育委員の辞職と任期満了に伴う人事案件が提案され、次のかたがたが選任されました。

◆石山久美子氏（小国小坂町）

◆高橋和衛氏（伊佐領）

◆柴田伸也氏（小国小坂町）

なお、任期は、石山氏が平成24年10月1日から前任者の残任期間である平成27年6月18日まで、高橋氏及び柴田氏については、平成24年10月1日から平成27年9月30日までとなります。

連載①

雨ニモマケズ

小国町長 盛田信明



毎月本欄で近況などをお知らせしたいと思えます。早いもので、8月2日の町長就任から1カ月以上がたちました。町民の皆さんから「大変だべ」とか「ストレスたまっべ」などのご心配をいただきます。大変ありがたくお聞きしますが、私は、この仕事をしたくて町長にさせていただきました。したがって、今はやりがいを持つて大変有意義に過ごさせていただいております。

さて、今月号には、9月定例議会で申し上げました私の「所信表明」全文を掲載いたしました。私の4年間におけるまちづくりの考え方と町民の皆様との約束ごとです。是非ご意見を頂戴したいと存じます。これにもとづいて、まず「出前町長室」と「歩く町長室」を10月から実施する

こととしました。また、人工透析の患者、家族の方々との意見交換会を開催し、現状と今後について率直な意見を伺うことができました。さらに、これまでの町長専用公用車を廃止し、一層のコスト削減をすることとしました。

職員の皆さんには、町民の皆様との信頼関係を一層深めるために、あいさつや電話の応対を含めた対応と前例にとらわれない柔軟な思考でまちづくりにあたってもらおうようにお願いをいたしました。

課題、難題が山積しておりますが、決して諦めることなく「雨ニモマケズ」の精神で出来ることからやっけていきたいと思っております。町民皆様の応援を是非お願い申し上げます。

「出前町長室」、「歩く町長室」を開催します

町では、開かれた町政を一層進めるため、町長が各地域に出向いて、まちづくりの基本方針等を説明し、活発な議論を行う懇談会「歩く町長室」を、町長が直接住民の声に耳を傾け対話を深める機会として「出前町長室」を開催します。

歩く町長室

■開催日と会場

- ①10月9日(火) 北部小・中学校体育館
- ②10月18日(木) 沖庭小学校多目的室
- ③10月19日(金) 旧玉川小・中学校多目的室
- ④10月22日(月) 水源の郷交流館
- ⑤10月23日(火) 旧白沼小・中学校多目的室
- ⑥10月26日(金) アスモ多目的ホール

■時間 いずれの会場も午後7時開会

■内容

まちづくりにおける基本姿勢の説明
まちづくり全般にかかる意見交換等

■問合せ先

総務企画課政策企画室 (☎62-2264)

出前町長室

■開催日

原則として、毎月第2・第4火曜日とします。※10月は、9日、23日に開催

■開催時間

午前の部 午前10時～11時
午後の部 午後3時～4時

■会場

白い森ショッピングセンター
アスモ「街なか情報ステーション」

■申込・問合せ先

総務企画課行政管理室 (☎62-2112)
にお申し込みください。直接会場にお越しいただいても結構です。

平成25年度採用 小国町職員採用試験（二次募集）

■職種及び募集人員

① 上級土木（大学卒業程度）

② 看護師

③ 診療放射線技師

④ 臨床検査技師

※募集人員はいずれも若干名

■受験資格

① 上級土木

昭和57年4月2日から平成

3年4月1日までに生まれ

たかた（平成25年3月大学

卒業見込みのかたを含む）

② 看護師

昭和42年4月2日以降に生

まれたかたで、看護師免許

を取得しているか又は本年

度免許取得見込みのかた

③ 診療放射線技師

昭和52年4月2日以降に生

まれたかたで、診療放射線

技師免許を取得しているか

又は本年度免許取得見込み

のかた

④ 臨床検査技師

昭和52年4月2日以降に生

まれたかたで、臨床検査技

師免許を取得しているか又

は本年度免許取得見込みの

かた

※ただし、日本国籍を有しな

いかた及び地方公務員法第

16条に該当するかたなどは

受験できません。

■受付期間

10月1日（月）～10月26日（金）

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15

分まで、役場総務企画課で

受け付けます。

■試験日及び会場

第1次試験 11月10日（土）

第2次試験 11月下旬

会場はいずれも小国町役場

■試験内容

第1次試験

面接試験（全応募者対象）

のほか募集職種に応じて次の

試験を実施します。

① 上級土木

教養試験（大卒程度）、専

門試験（大卒程度）、職場

適応性検査、作文試験

② 看護師

職場適応性検査、作文試験

③ 診療放射線技師

職場適応性検査、作文試験

④ 臨床検査技師

職場適応性検査、作文試験

第2次試験

面接試験（第1次試験合格

者対象）

■申込書の請求方法

申込書は、総務企画課、

町民税務課の窓口を用意し

ています。（10月1日から

10月26日までの間、午前8

時30分から午後5時15分ま

で）

なお、土・日・祝日を

除く日は、健康管理セン

ター・総合センター窓口で

も交付します。

郵送で請求する場合は、

封筒の表に「職員採用試験

申込書請求書」と朱書き

し、420円切手（簡易書

留郵便）を貼った宛先明記

の返信用封筒を同封して、

役場総務企画課法務行政担

当宛に請求してください。

■問合先 総務企画課行政管

理室（☎62-2112）へ

平成24年度地価調査結果

平成24年度地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは、左表のとおりです。

地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安としていただくものです。

■問合先 総務企画課政策企画室（☎62-2264）へ

■平成24年度地価調査結果

所在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目 6番11	10,000 (円/㎡)	10,300 (円/㎡)	-2.9%
緑町三丁目 9番1	18,400 (円/㎡)	19,000 (円/㎡)	-3.2%
兵庫館三丁目 5番20	8,100 (円/㎡)	8,400 (円/㎡)	-3.6%
小国小坂町字 八木沢三125番	47,500 (円/10a)	48,500 (円/10a)	-2.1%

再生可能エネルギー設備 導入事業費補助金

山形県では、家庭や事業所における再生可能エネルギー設備の導入を促進し、温室効果ガス排出量の削減を図るため、再生可能エネルギー設備を設置する経費に対して助成を行っています。

◆対象設備

太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ、薪ストーブなど)、太陽熱利用装置、地中熱利用空調装置など

※詳しくは、山形県ホームページをご覧ください。

◆受付窓口

NPO法人ビルトグリーンジャパン
(県の委託先) 山形市青野1011

☎023-673-9501

◆山形県の担当課

環境エネルギー部環境企画課

☎023-630-2336



本間正美さん 経済産業大臣表彰を受賞

本間正美さん(小玉川)が、8月1日、第48回電気保安功勞者経済産業大臣表彰を受賞しました。経済産業省は、電気保安に関し、保安管理体制が優良な事業所等や、保安教育の推進などに永年努力してきたかたを表彰しています。本間さんは、東北水力地熱(株)長者原水力事業所で主任技術者として勤務しており、そこでの永年の功績が認められ、今回の受賞となりました。

9月上旬、市野沢でハセ立てを行いました。ハセも地方によって呼び方が違うようで、僕の地元愛知のお隣岐阜ではハサというようです。

昔からあつて身近なもののほど地域によつて呼び方は様々なのでしようか。それはさておき、ハセを立てる人はだいたい減つてしまったとのこと。藁を日常で使うことがなくなつたことが影響しているようです。コンバインという便利な機械もあります。ちまたではiPhone^{アップル}が市場を席巻するなど、技術革新は目覚ましいです。古いものはどんどん刷新されていきます。

そんな中ハセを立てる。今や面倒で非効率なことかもしれないが、そこには



シリゾート協力隊通信 ⑤ 知恵を感じた「ハセ立て」

伊藤 正俊



知恵が凝縮されているなと思えました。縄の早くて頑丈な縛り方、軽い竹や長持ちする栗の木を使うこと、筋交いを入れること、風土に合わせた最も稲の乾きやすいハセの立て方、立木をうまく利用して頑丈にする立て方などです。もはや「ハセ立て」は、一つの文化ですね。

昔ながらの文化や風習、方言をたまには振り返り、そのことの意味を考えることで学ぶことは多いでしょう。

1300年を記念して稚児行列が行われました ～大宮神社鎮座1300年祭～



大宮神社鎮座1300年祭が、9月15日と16日、アスモ周辺などで行われました。

15日に行われた記念行列では、かつて例大祭で奉納されていた稚児行列が行われたほか、町内各地区のみこしも練り歩きました。また、舟渡獅子踊りや太鼓演奏も繰り広げられました。

会場周辺には、大勢の町民が集まり、着飾った子どもたちや勇壮なみこしにカメラを向けていました。

古典芸能に親しみました ～大蔵流山本会狂言おぐに公演～

大蔵流山本会狂言おぐに公演が、9月18日、小国小学校体育館で行われ、町内の小中学生や一般のかたなど約330人が狂言の世界を堪能しました。

当日は、本年、人間国宝に認定された山本東次郎氏をはじめ4人の狂言師が、「口真似」「昆布売」の2つの曲目を披露したほか、それぞれの曲目の解説や、狂言独特の発声方法も紹介しました。



豪快な技に大きな歓声 ～稲荷神社奉納相撲大会～



稲荷神社奉納相撲大会が、9月7日、コバレントマテリアル(株)小国事業所の相撲場で行われました。

この大会は、稲荷神社の祭りにあわせて毎年開かれているもので、当日は、同社の職場から選手が参加し、熱戦を繰り広げました。豪快な技が決まるたびに大きな拍手と歓声があがり、会場は熱気に包まれていました。



想いの詰まった最後の運動会 ～第40回北部地区大運動会～

本年度末で閉校する北部小中学校で9月2日、最後の第40回北部地区大運動会が開催され、児童生徒や教職員のほか、多数の地域住民が参加しました。

スローガンを「結～最後に最高の結びつきを～」と掲げた最後の運動会。児童生徒、学校、地域が一体となり、学校への感謝の思いや地域の絆を確かめながら、心地よい汗を流しました。また、参加者全員で記念撮影も行い、思い出を胸に刻みました。



笑顔キラリ

Smile.18

高橋 綾さん

DATA

- たかはし あや
- 年齢/23歳
- 住まい/越中里
- 趣味/書道、買い物旅行

Takahashi
Aya



さいわい荘で、調理師をしています。入所している皆さんの食事を作っていますが、それぞれの健康状態にあわせて、食材の大きさや硬さなどに気を配りながら、おいしく栄養をとっていただけるよう心がけています。「おいしかった」と言われるとうれしいですし、とてもやりがいを感じます。

仕事との両立が大変ですが、書道を習っています。字を書いているととても心が落ち着きます。自分がおばあちゃんになったら、子どもたちに教えられるようになりたいです。

お知らせコーナー

ご案内

第19回大里峠越え交流会

■日時 10月21日(日)
午前8時30分～午後4時

■集合場所 役場東側駐車場

■内容 関川村側から小国町側へ大里峠越え、交流会

■参加費 無料

■持ち物 昼食、飲み物、山頂に奉納する折鶴

■申込・問合せ 地域整備課建設管理室へ

自主防災組織推進セミナー

新潟県中越地震で被害にあった実体験から、日ごろの備えと自主防災活動についてのお話をお聞きします。

■日時 10月21日(日)

午後1時30分～午後3時

■場所

アスモ3階 多目的ホール

■内容

講演『災害に負けない住民主体のまちづくり』

講師 北条地区コミュニティ

ティ振興協議会

江尻 東磨氏(新潟県柏崎市)

■申込期限 10月12日(金)
■申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

食の桃源郷おきたま

秋の大収穫祭

■日時 10月13日(土)

午前10時～午後3時

■場所 米沢市 松川河川敷

■内容

①米沢牛まつり

前売りのチケットが必要で
す。おきたま食の応援団ホームページをご覧ください。

②置賜八食祭

置賜3市5町の秋の味覚が一堂に集まります。

■問合せ 米沢牛まつり・おきたま食の応援団事務局

(☎0238-26-6051)

置賜八食祭・置賜八食祭実行委員会 (☎0238-23-

3246)

山形県糖尿病予防の集い

■日時 10月20日(土)

午後2時～午後4時15分

■場所 公立置賜総合病院

■内容

糖尿病との付き合い方、透

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～
■9月25日(火)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μSv/h)
北部小中学校 グラウンド	0.10
沖庭小学校 グラウンド	0.10
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.10
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.11
叶水小中学校 グラウンド	0.11
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.10
旧白沼小中学校 グラウンド	0.09

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。
■問合せ 町民税務課町民生活担当へ

募集

析予防に関する講演など

■問合せ 日本糖尿病協会山

形県支部事務局(☎023-

622-7181)

町営住宅入居者募集

《小坂町勤労者住宅》

2K 4戸

(1階・2階・3階)

▽家賃 33,000円

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 1戸(4階)

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤

めのかた

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 2戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた

(所得制限あり)

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 10月15日(月)

■入居時期 12月下旬

■問合せ 県営住宅指定管理

者(株)西王不動産置賜事務所
(☎0238-24-2332)へ

子育て支援センターから

■問合先 子育て支援センターへ

お子さんとお家のかた

☆あそびの広場☆

■日時 10月2日、9日、

16日(子育て講座・体育遊び)、23日、30日いずれも

午前10時～11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日時 10月4日、11日、

18日、25日、いずれも午前10時～11時30分

■場所 おぐに保育園

※18日のみ総合センター

■対象者 0歳から入園前の

☆赤ちゃん広場☆

■日時 10月25日(木)

午後1時～午後3時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から15カ月のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日時 10月13日(土)

午前9時～午後2時

■場所 白い森交流センター

■対象者 概ね2歳から入学前のお子さんとお家のかた

10月の子育てカレンダー

1. 各健診の日程等

■3歳児健診

- ・期 日 10月12日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成21年2月、3月4月生まれ

■4カ月児健診

- ・期 日 10月26日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成24年6月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 10月26日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成23年10月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は、9月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2012.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●10月26日(金) 水道料

●10月31日(水) 町県民税(3期)、国民健康保険税・後期高齢者保険料普通徴収分(4期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
斉 藤 建 設 (株)	一般作業員	1人	8:00～17:00
小 国 町 役 場	道路等維持管理、施設管理他	3人	8:30～17:00
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
(有) 小 国 技 研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	1人	8:00～17:00
小 国 食 糧 (株)	生鮮食品仕入店頭販売	1人	8:30～18:30
(株) 高 橋 工 務 店	建築技術者、土木技術者	4人	8:00～17:00
合 資 会 社 山 佐 藤 農 機 店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
社 会 福 祉 法 人 小 国 福 祉 会	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30、10:30～19:30 9:15～18:15
小 国 開 発 (株)	現場管理	1人	8:00～17:00
医 療 法 人 社 団 会 緑 愛 会 満 天 の 家	看護師	2人	8:30～17:30、8:30～17:30 の間の5時間以上
(有) 花 の ひ ら の	生花販売・配達	1人	8:00～19:00の間の8時間程度
(有) 三 浦 電 設	とび工・土工	3人	8:00～17:00
(株) 建 装 テ ク ノ	塗装工	1人	8:00～17:00
(株) 横 川 建 設	重機オペレーター配達運転手、現場管理	8人	8:00～17:00
伊 藤 建 築 伊 藤 一 郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
(有) 白 い 森 よ こ ね 物 産 品 直 売 所	販売・接客調理補助	2人	9:00～18:00の間の5時間程度
小 国 町 観 光 協 会	臨時雇用職員	1人	8:30～17:00

※今月は、9月以降に登録された求人掲載しています。

第10回おぐに鍋まつり

あなたが選ぶ小国の鍋
今年の鍋将軍は誰の手に!?

- 日 時 11月4日(日) 11:30~販売開始
- 場 所 アスモ西側駐車場

～出店者を募集しています～

実行委員会では、鍋まつり出店者を募集しています。**申込期限は10月15日(月)**です。

申込み方法などの詳細は、下記にお問い合わせください。

- 問合せ先 鍋まつり実行委員会
(小国町商工会内☎62-4146)へ

おきたまLOVEワゴン

置賜3市5町の若者がプロデュースする婚活プロジェクトです。

「たまコン2012」

- 日 時 11月18日(日) 12:00~17:00
- 場 所 米沢市小野川温泉
- 募 集 20~45歳までの男女各100名の計200名
(同性2人1組でご応募ください)
- 参加費 【男性】6,800円
【女性】3,900円(早割)、4,500円(一般)
- 内 容 米沢市小野川温泉の旅館と飲食店を会場に、異性の方と会話を楽しむイベントです。

「LOVEMENテナンス」

- 日 時 11月3日(土)
14:00~16:00、18:00~20:00
- 場 所 米沢市すこやかセンター
- 募 集 たまコンに参加する未婚男性を対象
各回限定20名の計40名(参加費無料)
- 内 容 講師による話し方講座等の開催です。
- ▷申込み 参加ご希望の方は下記のホームページより申込みください。
URL→<http://www.okikou.or.jp/tamacon/>
- ▷問い合わせ 置賜広域行政事務組合総務課企画財政係
☎0238(23)3246

相 談

年金相談

- 日 時 10月17日(水)
10:30~14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 10月24日(水)
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

行政相談

- 日 時 10月27日(土)
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 行政相談委員
齋藤恒助氏
- 問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

消費者相談

- 日 時 10月27日(土)
10:00~15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

ひとり親家庭無料法律相談

- 日 時 10月18日(木)
13:30~15:30
- 場 所 健康管理センター風のホール
- 対応者 弁護士
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 健康福祉課へ

総合センター図書室から

～新着図書～

- | | |
|---------------|----------|
| ◇賢者の書 | 喜多川 泰 |
| ◇心霊探偵八雲 9 | 神永 学 |
| ◇完訳 日本奥地紀行1・2 | イザベラ・バード |
| ◇親指さがし | 山田 悠介 |
- ・・・休館日・・・ 毎週月曜日・祝日

「つや姫」生産者募集

「つや姫」の生産者を募集します。栽培については一定の要件がありますので、栽培を希望されるかたは下記にお問い合わせください。なお、**募集期限は10月12日(金)**です。

- 問合せ先 産業振興課農林振興室、JA小国営農センター(☎62-5588)、小国米穀商業協同組合(☎62-2021)へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 農林振興室 ☎62-2408
- 建設技術室 ☎62-2432
- 政策企画室 ☎62-2264
- 税政管理室 ☎62-2403
- 商工観光室 ☎62-2416
- 議会事務局 ☎62-2448
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

小国町森林体験観光推進事業

越後米沢街道十三峠 森林セラピーモニターツアー

越後米沢街道十三峠モニターツアー

- 日 時 10月13日(土) 8:30~16:00
- コース 黒沢峠~桜峠~才の頭峠
※旧白沼小中学校駐車場集合
- 対象 親子、一般のかた
- 参加費 1,000円(保険料等)
- 申込期限 10月10日(水)

森林セラピーモニターツアー

- 日 時 10月20日(土) 9:30~16:30
- 場 所 森林セラピー基地 温身平
※天狗平ロッジ集合
- 対象 一般のかた(定員20名)
- 参加費 2,000円(セラピー弁当、保険料)
- 申込期限 10月16日(火)
- 申込・問合先 NPO法人ここ掘れ和ん話ん
探検隊(☎050-7507-5955)へ

小国町文化祭のご案内

小国町文化祭が、下記のとおり開催されます。
入場は無料ですので、皆さんぜひお越しください。

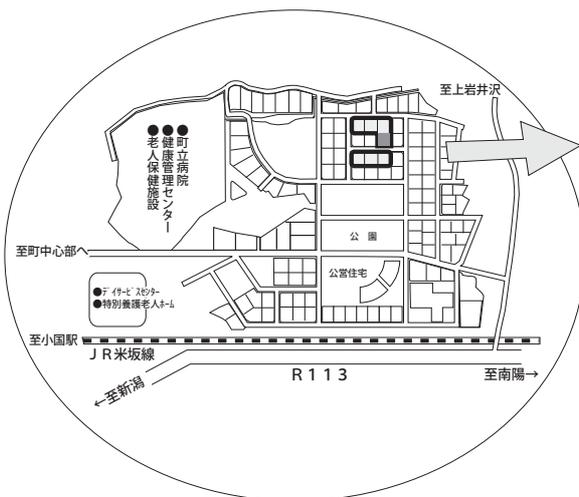
内 容	日時と場所
沖 小・古 田 歌 舞 伎 公 演	10月27日(土) 12:30~16:00 沖庭小学校体育館
作 品 展 示	11月2日(金)、3日(祝)、4日(日) 9:00~20:00 ※4日は17:00まで 町民体育館
お 茶 席	11月2日(金)、3日(祝)、4日(日) 9:30~15:00 町民体育館 ※2日宗偏流、3日江戸千家、4日茶席体験
芸 能 ま つ り	11月3日(祝) 12:00~16:00 町民体育館
民 謡 ま つ り	11月3日(祝) 18:00~21:00 総合センター
山遊亭金太郎 落 語 会	11月4日(日) 14:30~16:30 総合センター

小国町文化協会では、書道、生け花、絵画などの
展示作品を募集しています。詳しくは下記にお
問い合わせください。

- 問合先 小国町文化協会事務局
(小国町教育委員会事務局☎62-2141)へ

町制施行70周年記念

あけぼの住宅団地特別分譲



コ	サ	シ	
チ	ツ	テ	

番号	面積	価格
コ	473.30㎡	4,496,350円
サ	494.90㎡	4,701,550円
シ	493.24㎡	4,685,780円
チ	471.43㎡	4,478,585円
ツ	485.92㎡	4,616,240円
テ	455.71㎡	4,329,245円

- 分譲区画 一般住宅地 6区画
- 販売条件 売買契約締結後3年以内に住宅を
建設されるかた
- 申込み方法
区画ごとに申込書を提出していただき、毎月、

末日に決定します。申込者が複数の区画は、
翌月に抽選を行い決定します。

- 申込期限 平成25年3月29日
- 申込・問合先
小国町土地開発公社(☎62-2264)へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

- 小国町 森 優真 (隆員 恵美子)
- 大石沢川 崎 花梨 (真翔 紀)
- 舟渡 佐藤 咲花 (雄一 郎)
- 岩井沢岡 村 凪人 (正真 希)
- 栄町 渡部 紘 (智美 也)
- 荒沢 今盛 美怜 (直美 幸紀)

結婚おめでとうございます。

- (埼玉県 鈴木 俊朗
- (小国町 清野 真理
- (大宮 遠藤 貴文
- (舟渡 塚原 千恵美
- (新潟県 小田 幸洋
- (増岡 小関 理恵

おくやみ申し上げます。

- 町原 後藤 ちい (93)
- 岩井沢 村田 よね (90)
- 岩井沢 三身 良子 (72)
- 小国小坂町 舟山 芳三 (80)
- 小国小坂町 盛田 やまこ (87)
- 岩井沢 渡部 忠二 (90)
- 小国町 岸 重子 (84)
- 岩井沢 伊藤 寿味子 (86)
- 百子沢 渡部 三次 (94)
- 泉岡 横山 七四郎 (87)
- 岩井沢 今 亨 (88)

人口のうごき

人口 男・・・4,252人 (+1)
 女・・・4,512人 (+16)
 計・・・8,764人 (+17)
 世帯数 3,229世帯 (+4)
 平成24年8月31日現在

※法改正により外国人住民も住民基本台帳の適用対象となりました。このため、今月号から外国人住民を含めた表記としていきます。

シリーズ 健康道場

その六 お顔エクササイズ

あなたの身体の一部、しかも必ず見られる場所！それは顔です。赤ちゃんの時は左右対称だったのに、生活習慣などで身体にゆがみが出てきたり、かみ方が片かみだったりすると顔にも影響が出てきます。それが深いシワの原因にもなります。そこで、「お顔のエクササイズ」をやってみませんか？早い人で2週間くらいから肌の調子が変わるようです。骨同士の開閉が順調に行われ、シワが浅くなるという効果も期待できます。さあやってみましょう。

Yui オススメ お顔エクササイズのポイント

- 中指などの「腹」で押します。
 - 左右対で5箇所押しますが、1箇所約5～10秒押します。
 - イラストの①～⑤の場所を順に押して、3セット行います。
- 押すときは、息を吐きながら押します。起床時、就寝前など1日2回程度行いましょう。



①耳たぶの上8cm (頭頂骨)
 ②左右の目の上5cm (前頭骨)

③耳の穴の上3センチ (側頭骨)
 ④後頭部で最も出ている部分 (後頭骨)
 ⑤こめかみ (蝶形骨)

※お問合せ先 **おぐにYui** スポーツクラブ ☎62-5808

編集後記

表紙で紹介した「ツリーイング」のイベントは、町の森林体験観光推進事業の一環として行われたものです。インストラクターの指導のもと、子どもも大人も木の幹に結び付けられたロープをたぐり、上へ上へと登っていきます。初めは緊張した面持ちの参加者でしたが、樹上に到達すると、笑顔がポーズをとり、そこからの景色を楽しんでいました。当日、私は参加した皆さんの写真を撮ってばかりでしたが、真の機会があれば、ぜひ挑戦してみたいと思いました。(加藤)